

～みんな仲良し! 楽しいね～



今年度は『人とのつながりを育てる保育』を目標に、遊びを通してコミュニケーションを深めてきました。

各クラスで色々な取り組みをすることで、今まで関わりの少なかったお友だちと交流を持つことができたり、遊びの輪も広がりました。

保育園で日々、どんな遊びをして、どんなふうにお友だちと関わっているのかを紹介したいと思います。

【ひよこ組】 ◆ お花紙遊び、感触遊び、新聞紙遊び、絵本の読み聞かせ等を行う。

ひよこ組は、絵本や遊びを通してリズムのある言葉を友だちと伝え合い、言葉のやりとりを楽しみました。まだお話しが上手にできないお友だちもいますが、保育者との言葉のやりとりを通して、コミュニケーションを深めました。絵本の読み聞かせでは、繰り返し言葉の面白さに気づき保育者と一緒にセリフを声に出してやりとりすることや動作をつけ読むことで「次はこれ!」「次は何?」とワクワクする表情や笑い合う姿が日に日に増えていくことがとても楽しかったです。繰り返し同じ絵本を読むことで好みの絵本になり、楽しむ姿を発表会につなぐことができました。

おいしょ! くっついた~!!



ピリピリする音って楽しい~



だ・ま・さ・ん・が~
びろ~ん! 上手でしょ!



【りす組】 ◆ まねっこ遊び、ブロック遊び、外遊び(砂遊び)、電車ごっこ等を行う。

人との関わりを通して安心感や気持ちの共有を楽しみました。

まずは保育者とのスキンシップを十分にとることで、少しずつ周りの友だちとも安心感をもって関われるようになったと思います。

友だち同士の関わりでは、保育者が間に入り見守ることで円滑に遊びを広げることができました。

また、気持ちの代弁をすることで、子どもの発言を促せたのではないかと思います。

ここはお風呂ね!



先生のまねっこ楽しい!



僕にも見せて!



いいよ!

【うさぎ組】 ◆ いろおに、神経衰弱、おままごと、外遊び等を行う。

好きな遊びの中で友だちとの繋がりを深めて会話を楽しみました。

ルールのある遊びを通して、約束事があることに気付き「ルールを守るからこそ楽しく遊ぶことができる感覚」を少しずつ身につけてきたように思います。自由遊びの中でもルールをつくり(おもちゃの貸し借りや一つのもののみみんなで作り上げる)、お互いに自分の思いを伝えながら言葉でのやりとりが上手になってきました。

ひっぱてあげる~



僕はお父さん役ね



どれかな?!



作ろうかなあ~

【きりん組】 ◆ 自己紹介ゲーム、動物が転んだ(だるまさんがころんだ)、あつまれゲーム、フラフープくぐり、カードで仲間探しゲーム等を行う。

異年齢クラスの中で友だちとの伝え合いの場を大切に一緒に楽しく遊んだり、コミュニケーションが苦手な子も遊びやゲームの中で他児とのやりとりを楽しみました。

みんなで一つの活動や遊びを楽しむことや、同じゲームや遊びを継続的にすることで、上手にやりとりできるコツや他児の気づきや思いを知ることができ、気持ちの伝え方や声の掛け方などが上達しゲームの幅が広がったと思います。コミュニケーションをとるのが苦手な子を遊びにつなげようとしたのですが、その子の興味や気持ちもあり、アプローチの仕方やタイミングが難しいと感じた。そのような子には、まず1対1での関わりの経験が大切だと改めて感じました。

私の耳の形は丸だよ
○○ちゃんはどんな形?



私はね~

みんなで誕生日パーティー。
たのしい~♪



葉っぱで池を作ろうか!



せ~ので持ち上げよう!

子ども達の成長を見守る中で感じることは、それぞれに成長の速度が違うということです。保育者の話をすぐに理解できるお子さんいれば、最初のことに戸惑いを感じて何度か繰り返し伝えることで、理解できるお子さんもあります。子ども達が日々の園生活を楽しく過ごせるように、その子その子にあった声がけをしながら寄り添っていききたいと思います。